

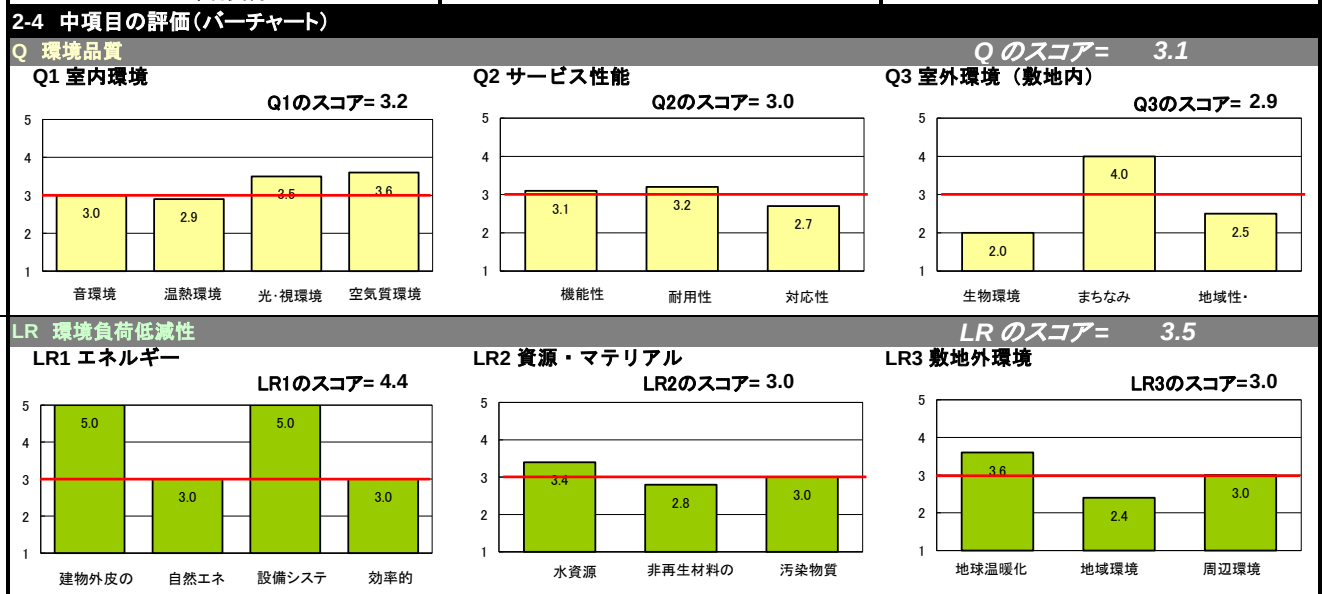
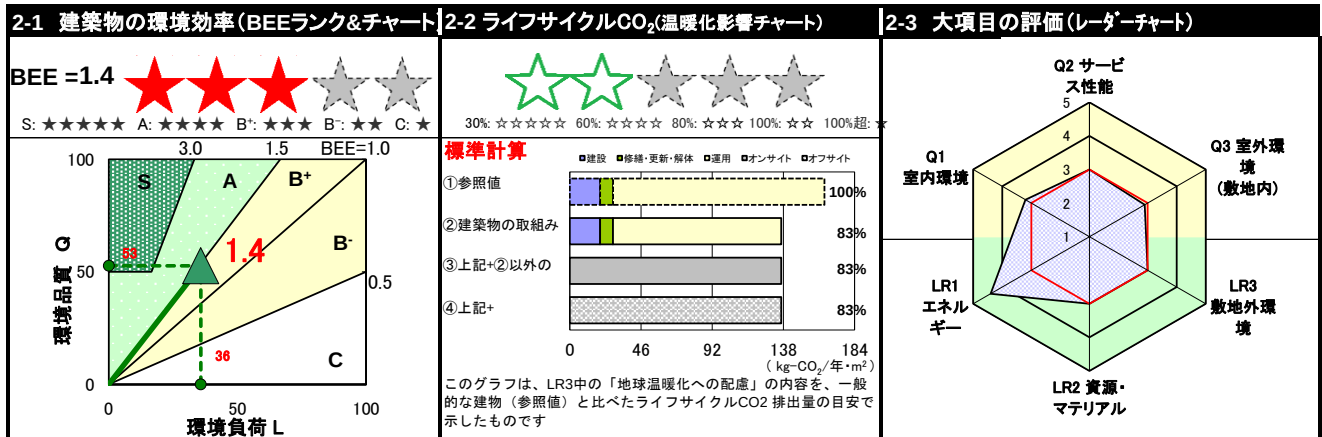
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サムティ広島市西区観音町	階数	地上13F
建設地	広島市西区観音町12-6	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	72 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年12月 予定	評価の実施日	2024年6月20日
敷地面積	540 m ²	作成者	大江和幸
建築面積	223 m ²	確認日	2024年6月20日
延床面積	2,495 m ²	確認者	大江和幸



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.8	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.3
設計の計画上位段に配慮した事項 // BEI 0.80 // 節水型便器の採用 / LCCO2=3.9	設計の計画上位段に配慮した事項 /	設計の計画上位段に配慮した事項 2種以上にB以上を使用 / 給水管はスリーブ内に配管されている為、構造部材を傷めず 修繕・更新が可能

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される